

Ⅲ. 2022（令和4）年度事業計画

1 児童相談センター企画

今年度の本センター企画として下記の内容を予定している。

- 1) 第6回親子ふれあい音楽あそび（主担：中村相談員）…子育て・療育相談等
- 2) 錦江台まちづくり協議会福祉部会と連携した講演会等（主担：古賀相談員）
…地域活動検討等

2 相談員別の活動予定

岩井浩英

令和4年度も、これまでの通り、以下の項目を主要な活動として予定する。

- 1) 県内の学校ソーシャルワーク推進に関する活動（県事業連絡協議会委員としての事業支援（スーパービジョンを含む）、任意団体「かごしま学校ソーシャルワークを進める会」を通しての研修活動等）
- 2) 本学学生からの学生生活等に関する相談対応
- 3) その他の相談活動（自治体設置委員会の委員等就任も含む）

※これまでの主要な活動を継続しつつも、令和4年度も、新型コロナウイルス感染状況や学部長職の遂行を鑑み、可能な範囲での活動を心がけたい。

古賀政文

今年度、以下の活動内容を計画している。

- 1) 特別支援学校等の児童生徒及び保護者、教師等の相談等への対応
- 2) 障害のある子どもの具体的な指導・支援の推進
- 3) 地域との連携を通じた地域福祉事業の取組
- 4) 高等学校における特別支援教育の推進

永富大輔

今年度の活動として下記の内容を予定している。

- 1) 保育士、教員等への指導・助言
- 2) 保護者からの相談への対応
- 3) ペアレントトレーニング
- 4) 特別な支援を必要とする幼児、児童への療育
- 5) 学校、社会福祉法人、地域等での講演
- 6) 本学学生の学校生活等に対する相談対応

中 村 ますみ

継続している音楽療法臨床を中心に、以下の活動を計画している。

- 1) 発達支援事業所における音楽療法、また事業所スタッフの「音楽を活用した療育」についてのスキルアップ支援、事業所内研修への協力
- 2) 第6回ふれあい音楽あそびの開催
- 3) 県内音楽療法士へのスーパービジョンと研究会（研修会）の開催、音楽療法研究会「日々輝」20周年事業の実施
- 4) 障害のある青年たちへの余暇支援
- 5) 特別な支援を要する幼児に対する、付属幼稚園と連携した活動・研究
- 6) 子育て支援、特別支援教育、障がい者施設、高齢者施設等における音楽の活用についての講演
- 7) その他 本学児童学科における学生、卒業生に対する相談対応

松 元 泰 英

今年度の活動計画として下記の内容を予定している。

- 1) 肢体不自由特別支援学校や療育施設等での講演
- 2) 特別支援学校における肢体不自由児を中心とした支援の在り方についての指導・助言
- 3) 特別支援学校の児童生徒の支援についての相談対応
- 4) 療育施設での言葉の指導
- 5) 本学学生の学生生活等に対する相談対応